



Governor's Monthly Letter

Vol. **8**
2017年2月号



2016-17年度 国際ロータリー
第2710地区 ガバナー

田原 榮一

GOVERNOR: Eiichi Tahara
HIROSHIMA CENTER
ROTARY CLUB

「平和と紛争予防／紛争解決月間、 世界理解と平和週間とヒロシマの平和」

1921年、RIは世界平和推進の活動団体であると公表しています。ロータリーの重点分野の一つ「平和と紛争予防／紛争解決」のための研修、教育、実践を支援します。具体的な目的と目標は、次の3つが掲げられています。

1. 紛争予防と仲裁に関するリーダー（リーダーとして嘱望される若者を含む）の研修
2. 紛争地域における平和構築の支援
3. 平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援

紛争や迫害により420万人が難民となっている現在、平和のために活動する人材が必要です。2002年、ロータリーは世界の7大学[クイーンズランド大学(オーストラリア)、ウプサラ大学(スウェーデン)、ラクフォード大学(英国)、国際基督教大学(日本)、フバサラ大学(スウェーデン)、デューク・ノースカロライナ大学チャペルヒル校(米国)、チュラロンコーン大学(タイ・3ヶ月間の専門終了証プログラム)]と提携してロータリー平和センターを設置し、紛争の予防や解決に必要な専門的スキルを教え、長期的な平和構築のために活躍できる人材を育てています。年間100名のフェローに平和センターで学ぶためのフェローシップ(奨学金)を提供しています。

国際ロータリー第2710地区は平和推進地区です。我々

は、「ヒロシマの平和、即ち、戦争のない平和、核兵器のない平和」の理念を推進する義務があることを忘れてはなりません。二度と核戦争を起こさないために、広島平和記念資料館を見学し、「ヒロシマの平和」を世界に発信して頂きますようお願いいたします。

更に2月23日のロータリー創立記念日は、「世界理解と平和の日」として、各クラブは、この日を国際理解と平和への取り組むことを再認識することが強調され、さらに、2月23日のからの1週間を、ロータリー特別週間の「世界理解と平和週間」であることを強調することが定められています。

クラブおよびロータリアンは、それらの目標を達成するためには、海外姉妹クラブとの国際交流の推進や国際レベルの教育及び文化活動(ロータリー友情交換、ロータリー青少年交換、世界ネットワーク活動グループ等)の実施と共に、グローバル補助金を利用して、ロータリアンの職業スキルを生かした職業研修チーム(VTT)への参加を推奨します。各クラブにおいて、世界の平和に繋がるロータリーの6つの重点分野の中で、職業スキルを生かすVTT等を通じて、国際的職業奉仕や文化交流、国際親善、そして世界平和に貢献されることを期待しております。

ポール・ハリス語録より「ロータリーは、各国間の理解を推進するための努力として、ロータリーの最初のころに試みて効果があつたやり方と同じ方法—相互に関心を持ちながら仲良くつきあうという方法を強調しています。ビジネスと親睦交流の両方を通して、国同士がお互いによく分かり合うようになればよいのです。初めのうちは、いらだたく思える相手の奇妙な習慣も、結局は面白い習慣だということになって、そのまま真似してみたりして、かえって生活を豊かにしてくれる場合もしばしばあるのです。」(My Rotary to Rotary)



人類に奉仕するロータリー



contents

ガバナーメッセージ.....	1
平和と紛争予防／紛争解決月間によせて.....	2
第3回諮問委員会報告(地区代表幹事).....	2
青少年交換委員会近況報告(青少年交換委員長).....	3
受入学生紹介と近況.....	4~5

次年度地区大会広告(岩国中央RC).....	6
会員増減・出席率.....	7
がん予防コラム.....	7
新会員紹介／物故者への哀悼.....	8
ロータリー文庫.....	8

【ガバナー月信2017年2月号】



平和と紛争予防／紛争解決月間によせて

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 元RI理事・パストガバナー 南園 義一

毎年、2月はロータリーの創立記念日と共に世界理解と平和の月です。2月23日はポール・ハリスが3人の仲間と共にロータリークラブの会合を開いた記念すべき日です。同時にロータリーの究極の目的である世界理解と平和を求めているいろいろの記念すべき活動をする月でもあります。特に最近の世界情勢から見ても平和と難民の問題等は緊急を要する重要な課題であろうと思われます。

ロータリーでは2月を平和と紛争予防・解決の月として定め、特別な活動を行うよう勧めています。平和達成と紛争解決についてはロータリーでは奉仕活動の6つの重点分野の第一に挙げ、1999年から平和と紛争解決を研究し、平和達成に活躍する人材の育成に努力しています。

ロータリーの平和フェローシップは毎年100名までの平和フェローを選出し、フェローシップを提供しています。平和と紛争解決のために多様な見地から平和と紛争の理論を学び、現在、各地で活躍中のフェローは約1000名に達しています。内訳は政府機関15%、非政府機関36%、研究機関8%、教育機関8%、国連機関6%等々です。

この様な世界平和フェロー育成のためには、世界中で7つの大学が選ばれ、日本でも東京の国際基督教大学で平和フェローの育成を引き受け、熱心な努力が続けられています。

実際面では東京の4地区を中心として平和フェロー奨学

生の支援をされ、又、我が第2710地区でも奨学生の広島・長崎での夏季・実地研修のために毎年お世話をしています。

2017-18年度はロータリー財団100周年記念の年ですが、2016年11月27日に東京のJPホールで学友会主催のロータリー財団100周年記念シンポジウムが開催されました。私も招待されて、来賓として出席しましたが、400名出席予定の参加者が2倍の800名のロータリアンが来場され、大盛況でした。

このシンポジウムには1951年日本から二人目の奨学生で国連難民高等弁務官を10年間も務められた緒方貞子さんも協力されました。シンポジウムでは、国連開発計画(UNDP)危機対応局長の中満泉さんや国連食糧農業機関(FAO)シリア事務所長の日比恵理子さん、国連のダマスカス上級調整官の赤坂陽子さん、国連スーダン保護官の阿阪奈美さん、パレスチナに滞在しているボランティアセンターの金子由佳さん、国連UNHCR協会の中村恵さん等6名がシリアやパレスチナ等の現地でのなまなましい体験談を含めて話をされました。

このように、ロータリーの平和フェローは国際的に世界各地で世界理解と平和を推進し、紛争解決に貢献するリーダー達です。争いのない世界を目指して沢山の困難な問題のある中で活躍する若者たちを支援しましょう。



第3回諮問委員会報告

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 代表幹事 橋本 満

2016年12月17日(土曜日) ホテルグランヴィア広島において、第3回諮問委員会が開催されました。諮問委員会に先立ち、広島東照宮において米国サンディエゴで開催される「国際会議」に参加される藤中GEご夫妻の鹿島立ち祈願を執り行いました。

1:田原ガバナー報告

①会員の動向 2016年10月末現在 3,379人(内女性会員152人) 純増100人

②公式訪問 地区内71クラブ訪問 残り2クラブ

③奉仕プロジェクト委員会

[国際奉仕委員会]

・RI第3690地区大会 2017年4月21日～22日開催予定

・国際大会 アメリカアトランタ 2017年6月10日～14日 開催予定

[青少年奉仕委員会]

・RYLA 2016年10月1日～2日 開催済み



- ・RAC 2017年1月22日 周南市
- ・第40回年次大会 2017年4月1日 呉市
- ・IAC 日韓親善歓迎式 2017年1月21日 アークホテル 広島南
- ・海外研修 2017年3月25日～27日 韓国
等の活動についての報告
- ④ロータリー財団 寄付状況 グローバル補助金 ロー
タリー財団学生 ロータリー財団100周年記念講演会
等についての報告
- ⑤米山記念奨学生 応募者29名 等についての報告
- ⑥2016-17年度 IM日程等について報告
- ⑦地区会計中間報告
- ⑧地区大会登録者最終数2,354人
などが報告されました。

2: 諏訪国際ロータリー第2710地区代議員から規定審議会報告

2016年規定審議会について報告がありました。

詳細は2015-16年度ガバナーズレターvol.12を参照。

3: 藤中GE報告

- ①藤中年度の組織について
- ②日程の報告
- ③地区の資金について



青少年交換委員会近況報告

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 地区青少年交換委員長 大久保 雅通

現在派遣中の学生は6名、受入中の学生も6名です。海外での留学ですから、小さな問題は時々起こりますが、幸いに大事に至ることはありません。

2016年10月8日、ホテルグランヴィアにおいて、2017-18年度派遣学生の選考会を行いました。今回は4名の学生(男性2名、女性2名)が応募し、厳正な審査の結果全員を合格としました。現在学生の派遣先を、鋭意探しているところです。

2017年2月4日～5日には、倉敷市において2670地区、2690地区と合同で受入学生、派遣予定学生のオリエンテーションを1泊2日で行います。特に派遣予定学生に対して、ロータリーへの理解を深め、留学中の生活上の注意点を伝えることが大きな目的ですが、地区をまたいだ学生同士の交流が深まることも重要であると考えます。

続いて4月1日～2日には、同じく三地区が合同で京都に研

④PETS&チーム研修セミナー 2017年3月12日(日)開催
予定

⑤地区研修・協議会について2017年4月23日(日) 広島
国際会議場で開催予定
等について報告がありました。

※第4回の諮問委員会 2017年4月23日(日)広島国際
会議場で開催予定

修旅行へ出かけます。やはり京都は日本人にとってももちろんですが、外国人留学生が一度は訪れたい場所であるようです。予定では二条城、金閣寺、平安神宮等を訪れ、最近若い方たちに人気の衣装体験(昨年度は男子は新撰組、女子は舞妓さんでした)をしてもらうことになっています。若い学生たち数十名を引率するのは結構たいへんですが、旅行が終わって学生の感想を聞くと「非常によかった」という声が多く、そのことが私たち委員の励みになっているように感じます。

5月13日～14日は、米子市で全国青少年交換研究会が開催されます。いつも合同で活動していますので、当地区からも若干のお手伝いができればと思っています。

これからも引き続き、皆様の青少年交換へのご支援をお願い申し上げます。

マロリー・シーハンさんの紹介と近況

青少年交換受入学生カウンセラー(下関中央RC) 田中 富士子

マロリーさんは、アメリカから8月21日に下関にきました。現在は、山口県立下関中等教育学校で元気に学び、友達もでき、クラブ活動は、「茶道」「美術」をしています。茶道は、日本の文化を感じているようで正座も上手になったと楽しんでいきます。絵を描くことも好きなので一生懸命取り組んでいます。作品は、素敵な色合いの絵でした。将来の職業は、「日本語の先生」を希望しています。

日本の食べ物にも興味を持ち、「和食」は大好きです。日本の生活を満喫し、大好きな日本のことを理解しようと毎日を忙しく過ごしています。



マロリーさんのコメント

私はマロリーシーハンです!アメリカ、ニューヨークから来ました。学校は山口県立下関中等教育学校で、部活は茶道部と美術部です。ホストファミリーはとても親切で、日本での生活を楽しくしています。

レナ・クレルカンさんの紹介と近況

青少年交換受入学生カウンセラー(小野田RC) 古豊 和恵

レナさんは山陽小野田市のサビエル高校の2年生として、毎日勉強にクラブ活動にと活躍されています。レナさんに、周りの生徒も多大な影響を受け、お互いに切磋琢磨しながら活気ある高校生活を送れている様に見受けられます。

クラブは合唱部と美術部の掛け持ちです。漢字もかなり読んだり書いたり出来ますので、学校の授業もどんどんと理解しているようです。4ヶ月間で、いろんな場所を見学しました。ロータリーで、釣りにも行きました。彼女の長所でもある大いなる好奇心と、果敢なる勇気で、あらゆる困難もこれから乗り越えていけると確信しております。



レナさんのコメント

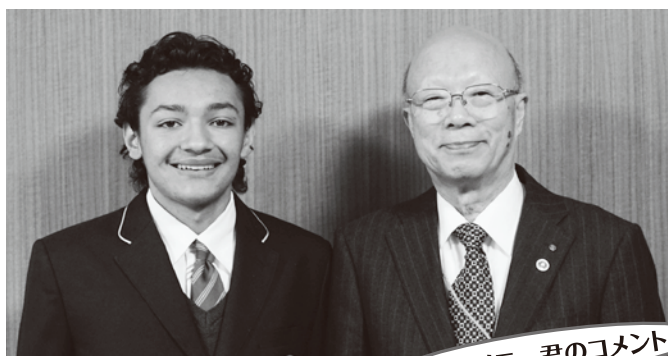
日本に来て4ヶ月になりました。高校ではコーラス部に入り、仲間と楽しく過ごしています。これからも日本語と学校の勉強をがんばります。

アンソニー・カリー口君の紹介と近況

青少年交換受入学生カウンセラー(山口RC) 牛見 正彦

アンソニー・カリー口君は8月23日にアメリカのカリフォルニア州からやって来ました。9月から本校(野田学園高等学校)のグローバル・インターナショナル(G・I)コースの1学年に在籍し学んでいます。G・Iコースにはアンソニー君のほかデンマークやオーストラリアからの留学生もいるせいか、クラスメイトともすぐに打ち解けました。部活動はハンドボール部に入部し放課後毎日、熱心に練習しています。10月に行われた体育大会では、ムカデ競争や卓球競技に参加し活躍しました。

将来、最年少のアメリカ合衆国大統領になるという目標を持っているアンソニー君の将来が楽しみです。



アンソニー君のコメント

学校は楽しいです。日本の食べ物にだんだん慣れてきました。焼きそばとたこ焼きが大好きです。日本語をもっと勉強したいと思います。

メーリン・バスキスト君の紹介と近況

青少年交換受入学生カウンセラー(山口南RC) 加藤 慶昭

大志を抱いて日本にやってきたメーリン君は、筋肉マンよりしく肉体を鍛えつつ、感性豊かな美的感覚を併せ持つ、文武両道の骨太の少年である。山口高校ではラグビー部に所属し、チームメートとの肉弾戦に汗を流し、年末には花園にて声を嗟らす。一方、書道にて和の心を探求しつつ、抜群のカメラアングルで日本の美を写し撮る。10月8日に15歳の誕生日を迎えたばかりの少年ではあるが、その感性は非凡である。マルチリンガルを目指して取り組む日本語も来日4か月にして、その進歩は著しい。メーリン君の日本での好奇心はまさにフル回転。頑張れ、フランスのハットリくん。



メーリン君のコメント

山口高校で書道とラグビーをやっています。12月に花園へおうえんに行きます。とても嬉しいです。ほかに空手もやっています。

マルゴ・ハレルさんの紹介と近況

青少年交換受入学生カウンセラー(柳井西RC) 坪野 功

マルゴ・ハレルさんは、フランス北部にあるTruchtersheimという町から来られました。知り合いが留学で、貴重な経験されたことに発奮され、この度のプログラムに応募されたとのこと。現在、山口県立熊毛南高校の1年次に在学されています。学校では、クラブ活動や日本料理などにも挑戦し、積極的に日本文化に接触されています。もともとアニメに関心があり、日本のコミックスも原文で読んで、日本語の練習もしているようです。今年大ヒットした「君の名は。」も鑑賞され、「内容が複雑で半分くらいしか理解できなかったけど、絵が繊細でとても綺麗でした。」と感想を述べておりました。



マルゴさんのコメント

こんにちは!マルゴ・ハレルです。フランスから来ました。これまでの4か月で、ぼんおどりや、もちつきをしました。これからいろんなけいけんをしたいです。

ザカリー・ライト君の紹介と近況

青少年交換受入学生カウンセラー(呉RC) 志々田 幸治

ザカリー君はアメリカ サンノセ(カリフォルニア)から来た学生です。8月23日に広島空港に到着し、翌日から広島県立呉三津田高校に通学しています。

彼は、全く日本語が出来ない状態で新生活を始めています。日本の生活に慣れることはとても大変だったと思いますが、特に不満も言わず、頑張っています。3ヶ月が経過した現在、日本語を理解することはかなり出来ているように思いますが、話すことはまだ難しいようです。現在日本語の家庭教師に特別レッスンを受けています。2月には例会で卓話をする予定です。彼はまじめな性格です。現在、日本の文化と日本料理に興味があるようで、近々、高校の茶道部等にも参加したい考えです。このプログラム終了までに、色々な体験を通して、日本を好きになってもらいたいと思います。



ザカリー君のコメント

みなさん、こんにちは。私は、毎日、新しい冒険があり、常に成長する学習体験があり日々を楽しんでいます。ホストファミリーは親切で、学校も楽しいです。私を応援してくれる皆様にとても感謝しています。

ロータリーの架け橋、岩国から。



2017-18年度 国際ロータリー第2710地区

地区大会 in 岩国

【開催期間】 2017.10 **27** Fri **28** Sat **29** Sun

国際ロータリー第2710地区 2017-18年度ガバナー **藤中 秀幸** ホストクラブ **岩国中央ロータリークラブ** コ・ホストクラブ **岩国ロータリークラブ 岩国西ロータリークラブ 柳井ロータリークラブ 柳井西ロータリークラブ**

地区大会事務局 〒741-0062 岩国市岩国1丁目1-7 岩国国際観光ホテル内 TEL: (0827) 43-2270 FAX: (0827) 43-2948 E-mail: iwakuni.c-rc@waltz.ocn.ne.jp

1日目 10月27日[金]

和木ゴルフ倶楽部

●記念ゴルフ大会

2日目 10月28日[土]

岩国国際観光ホテル

●RI会長代理ご夫妻歓迎昼食会 ●会長幹事会 ●基調講演
●RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 ●日韓交流大会

3日目 10月29日[日]

シンフォニア岩国(懇親会のみ岩国国際観光ホテル)

●本会議(午前の部) ●昼食会 ●記念講演 ●本会議(午後の部) ●懇親会

【国際ロータリー第2710地区 2016-17年度会員増減・出席率(2016年12月度)】

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
1	長門	88.21	27	26	4	0	1
	下関	81.90	50	50	1	1	1
	下関中央	80.24	31	31	6	1	1
	下関東	76.13	55	56	2	3	2
	下関北	94.26	42	41	0	2	3
	下関西	89.17	35	35	1	0	0
	計	84.99	240	239	14	7	8
2	萩	95.69	54	55	0	1	0
	萩東	97.50	20	21	1	1	0
	美祢	83.66	23	24	0	4	3
	小野田	81.09	35	37	2	3	1
	宇部	93.15	46	46	3	1	1
	宇部東	71.23	14	14	1	0	0
	宇部西	87.03	55	55	3	0	0
	計	87.05	247	252	10	10	5
3	防府	98.13	54	58	0	4	0
	防府北	89.61	17	18	1	1	0
	防府南	85.02	34	38	7	4	0
	山口	86.06	55	57	4	3	1
	山口県央	97.53	32	33	1	1	0
	山口南	93.51	43	45	4	2	0
	計	91.64	235	249	17	15	1
4	光	96.31	47	47	0	1	1
	周南西	93.51	45	55	4	10	0
	徳山	95.57	45	50	1	5	0
	徳山セントラル	93.37	26	26	0	1	1
	徳山東	95.03	52	51	0	2	3
	計	94.76	215	229	5	19	5

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
5	岩国	78.43	61	64	0	3	0
	岩国中央	90.29	42	42	3	2	2
	岩国西	84.85	59	59	4	2	2
	柳井	100.00	33	33	2	0	0
	柳井西	95.15	27	27	2	1	1
	計	89.74	222	225	11	8	5
6	広島	99.17	119	128	2	15	6
	広島安芸	95.42	39	40	2	1	0
	広島安佐	90.99	24	24	1	1	1
	広島東	98.99	99	104	6	8	3
	広島北	100.00	86	94	0	9	1
	広島陵北	96.88	52	52	3	2	2
	大竹	88.86	33	34	0	3	2
	計	95.76	452	476	14	39	15
7	広島中央	100.00	79	79	7	1	1
	広島廿日市	85.96	36	36	1	0	0
	広島城南	99.79	54	56	3	3	1
	広島南	99.70	87	90	0	5	2
	広島東南	100.00	95	102	12	8	1
	広島西南	100.00	65	67	3	3	1
	広島西	100.00	84	84	0	3	3
	計	97.92	500	514	26	23	9
8	江田島	91.21	17	18	0	2	1
	東広島	98.26	33	33	2	1	1
	東広島21	82.70	16	17	3	1	0
	呉	93.21	68	66	1	0	2
	呉東	93.43	31	31	0	0	0
	呉南	91.74	57	59	3	2	0
	西条	97.44	41	39	3	0	2
	計	92.57	263	263	12	6	6

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
9	広島空港	84.76	24	26	2	2	0
	因島	94.29	20	19	0	0	1
	三原	87.84	58	59	0	2	1
	尾道	83.57	79	82	2	3	0
	尾道東	88.23	49	53	3	4	0
	瀬戸田	83.30	6	6	0	0	0
	竹原	92.03	36	36	4	0	0
	計	87.72	272	281	11	11	2
10	府中	83.53	29	29	0	0	0
	福山	97.20	79	80	0	3	2
	福山東	80.54	50	48	2	0	2
	福山丸之内	96.31	33	32	1	0	1
	鞆の浦	84.70	24	23	0	0	1
	福山REC2710※	100.00	21	24	4	3	0
	計	90.38	236	236	7	6	6
11	福山赤坂	83.22	46	49	7	3	0
	福山北	94.97	44	45	0	1	0
	福山南	88.60	56	59	2	5	2
	福山西	93.38	44	42	4	1	3
	松永	89.86	53	52	2	0	1
	計	90.01	243	247	15	10	6
12	吉舎	99.27	17	17	0	0	0
	三次	88.59	40	41	0	1	0
	三次中央	93.68	42	44	5	2	0
	庄原	82.53	35	33	4	1	3
	東城	94.22	20	20	1	0	0
	計	91.66	154	155	10	4	3
第2710地区計		90.96	3279	3366	152	158	71

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」



がん予防コラム④

がんの一次予防について(その1)

地区がん予防推進委員長

藤村 欣吾

がんの一次予防とはできるだけがんにならない生活習慣の転換です。男性ががんを発症する要因は、喫煙、ウイルス・細菌感染、飲酒、塩分摂取過剰、野菜果物の摂取不足、肥満、運動不足などです。これら生活習慣ががん発症の約65%に関係し(喫煙は約30%に関わる)、これに基づいて「がん予防新12か条」が提唱されました。

第1は禁煙です。たばこの煙にはタールやニコチンをはじめ多くの発がん性有害物質が含まれています。肺がんでは死亡するリスクは、1日の喫煙本数が多く、喫煙歴が長く、喫煙開始年齢が低いほど高くなります。喫煙者の肺がんリスクは非喫煙者に比し男性で4.5倍、女性で4.2倍です。また煙草は喉頭、咽頭、食道、胃、肝、膀胱、すい臓がんなど

他のがんのリスクも高めます。一方肺がんのリスクは禁煙した年数に従って低下し、20年以上たつと吸わない人と同じリスクになり禁煙は最も有効ながん予防です。**第2は他人のたばこの煙を避ける**ことです。喫煙者が直接吸う煙は主流煙、燃えて周囲に出る煙を副流煙といいます。周囲の人はこの副流煙を知らず知らずのうちに吸い込み(受動喫煙)、フィルターを通して吸い込む主流煙に比べ有害物質を高濃度に吸い込みます。煙草を吸わなくても周囲の人は発がんのリスクが高まり、煙草を吸う夫を持つ妻は、肺がんのリスクが約2倍になります。喫煙者はマナーとして周囲に煙草の煙をまき散らさない(分煙)、非喫煙者は煙草の煙を避ける努力が必要です。

新会員紹介



馬場崎 好美

広島東南RC
2016年12月5日
広告企画



高西 哲郎

広島東南RC
2016年12月26日
不動産管理



藤川 義雄

広島東南RC
2016年12月26日
情報サービス



畑中 秀之

呉南RC
2016年11月22日
機械設計業

謹んで追悼の意を表します



防府北RC

故 原田 達 殿

2017年1月4日ご逝去(享年78歳)

■ロータリー歴

2009-10年度 会長

ベネファクター

ポールハリス・フェロー

米山功労者(3回)

■職業分類

雑貨配布



三原RC

故 藤原 恒弘 殿

2016年12月26日ご逝去(享年82歳)

■ロータリー歴

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー2回

メモリアル・コントリビューター

米山功労者第1回

理事 委員長 歴任

■職業分類

外科医

文庫
通信

352号

<http://www.rotary-bunko.gr.jp/>

ロータリー文庫

検索

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。
閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。
また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。
クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

忘れ得ぬロータリアン(1)

●「父 北島亘とロータリー」	北島メリー・エミ	1963	3p
●「大夢翁 土屋元作」	日出R. C. 編	1996	199p
●「井坂孝の足跡」	鈴木 清次 編著	2009	221p
●「村田省蔵の思い出」	伊藤 武雄	1963	3p
●「父 朝吹常吉を憶う」	朝吹 英一	1963	4p
●「父 市左衛門を憶う」	森村 義行	1963	4p
●「真のロータリアン平沼亮三」	上野 健	1963	4p
●「父 岡崎忠雄の面影」	岡崎 忠	1963	4p
●「星野行則翁の思い出」	磯野 巖	1963	4p
●「宮脇 富バスターガバナーを偲んで」	東ヶ崎 潔 他	1968	13p

[上記申込先] ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
<http://www.rotary-bunko.gr.jp/>TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日国際ロータリー
第2710地区 事務局〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F
TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323 E-mail:info@ri2710.com URL:<http://ri2710.com/>